

2018年11月5日（月）と11月9日（金）の6限（18時～19時半）に、新館1階101教室で経済学部交換留学説明会を開催しました。国際ビジネスプログラムの1,2年生を中心に、計46名の学生が集まりました。

トレント大学（イタリア）、ゲント大学（ベルギー）、ヨーロッパビジネススクール パリ校（フランス）、ワルシャワ経済大学（ポーランド）、上海財経大学（中国）、中央大学校（韓国）、国立東華大学（台湾）、国立台湾大学（台湾）

上記の大学に留学した経済学部の10名の3,4年生にご協力いただきました。両日とも大学ごとに分かれてブースを作り、5分間の大学紹介のプレゼンテーションをした後、10分間の質疑応答の時間を設け、これを5回繰り返しました。質疑応答では、大学の環境、生活費、語学の学習方法、留学中のゼミの指導、帰国後の就職活動に関することなど、学生からの質問が相次ぎました。また、井田洋子教授とフリッツ ロビンソン助教が司会を担当し、最後に学務係から交換留学の申請に係る手続きについて説明を行いました。参加した学生は、留学経験者から直接話を聞くことにより、留学先大学の選択肢の幅が広がり、留学へのモチベーションがより一層高まった様子でした。

